インド製薬市場 2014

市場動向、市場予測、企業動向・戦略、流通システム、医療保険制度

株式会社ユーディーアール
Universal Data Resources Inc.

「インド製薬市場 2014」の御案内

（市場動向、市場予測、企業動向・戦略、流通システム、医療保険制度）

インドの製薬市場は長期的な拡大傾向にあります。同市場は過去 6 年間の GDP（平均 7.1%）の倍近い年 14%弱の成長率を達成し、2007 年の 7,090 億ルピーから 2013 年には 1 兆 5,000 億ルピーを突破すると予測されます。成長要因としては毎年 5-9%で推移している国民総生産の伸び、2.6 人の高い合計特殊出生率、所得の伸びや食生活の変化による、心臓疾患や糖尿病等の生活習慣病患者の増加が上げられます。また近年、インド政府が国家戦略として強化している公的保険給付プログラムの導入による被保険者の増加もインド製薬市場の拡大に寄与しています。

最近の市場動向としては、海外の大手医薬品メーカーによる M&A やインド企業と海外企業間での大規模な業務提携（販売提携や研究開発）が目立っています。ここ 5-6 年では、第一三共による Ranbaxy の買収（2008 年）、Sanofi Aventis（Sanofi India の親会社）による Shantha Biotechics（2009 年）の買収、Dr. Reddy から GlaxoSmithKline へのジェネリック医薬品供給契約締結（2009 年）、Abbott による Piramal Enterprise の国内ジェネリック事業の買収（2010 年）など活発な動きが見られます。また医薬品の小売市場でも外資の参入が進んでおり、米国資本の薬局チェーン、the Medicine Shopper はムンバイの Melrose Trading Company にマスターフランチャイズ権を与え、2013 年までに 140 店を展開しています。

本調査報告書は「インド製薬市場 2010」の改訂版で、インド製薬市場の市場動向推移（売上、市場シェア、市場構成）、2016 年までの将来成長予測、市場を形成する主要企業の動向（業績、主要商品、研究開発、パテント、成長戦略や展望）などを多角的に分析し、図表やグラフを多用して解説しました。さらに改訂版の出版にあたっては、インドの医薬品流通制度と近年国家レベルでの取り組みが始まっている地方居住者や貧困層のための公的保険給付制度について分析しました。またインド医薬品企業から主要 200 社を抽出し、売上、業務内容、コンタクト情報等の企業データを掲載しています。

発行日：2013 年 11 月 1 日
ページ数：288 ページ（カラー刷り）
価格：150,000 円+消費税（冊子体）、180,000 円＋消費税（電子媒体）

出版社：株式会社ユーディーアール
住　所：東京都港区赤坂 1-14-5　アークヒルズエグクテイブタワー N313
TEL：03-5545-9597　（担当：小椋）E-mail：takao.ogura@udri.jp

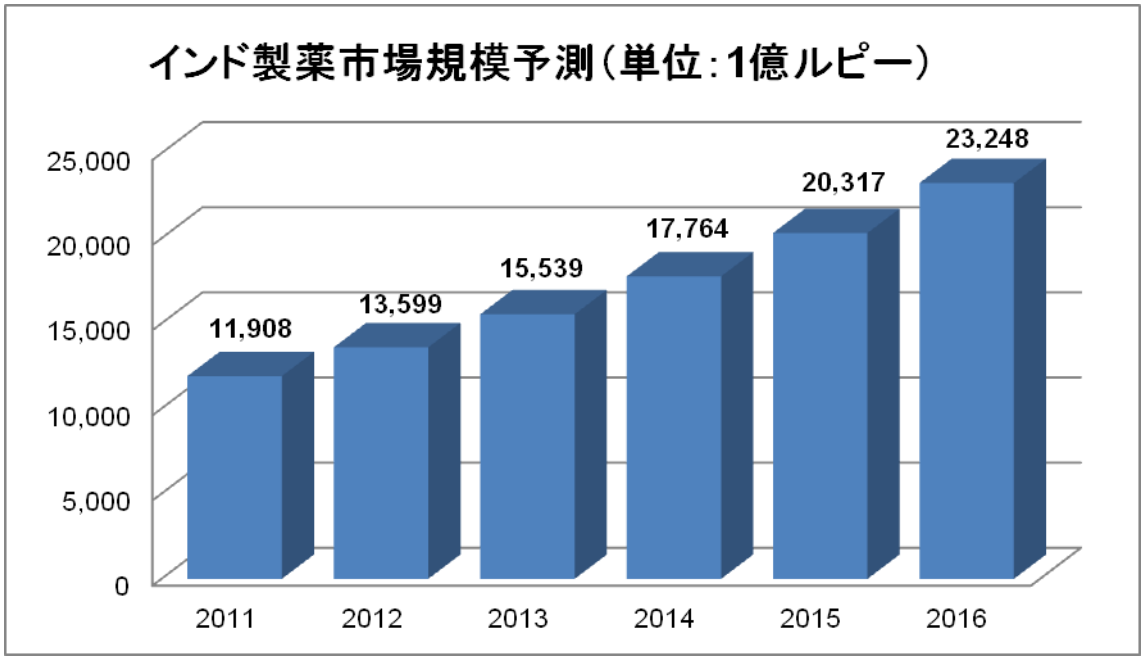
http://www.udri.jp

調査報告書の構成

本調査報告書は以下の 5 章から構成されています。

第 1 章インド製薬市場の動向

同章では、インド製薬産業の市場規模推移（2007-2011 年実績）と売上構成（インド国内売上高上位製薬企業 30 社、その他製薬会社、輸入医薬品）を明示した。売上高上位 30 社については、過去 5 年間の売上高と市場シェアの推移を記載した。また成長著しいインド市場が今後どのように拡大していくのか、直近の製薬企業の業績推移、GDP 推移、人口の伸び、人口構成比の変化、可処分所得の伸び等を勘案し、2016 年までの市場規模予測を算出した。



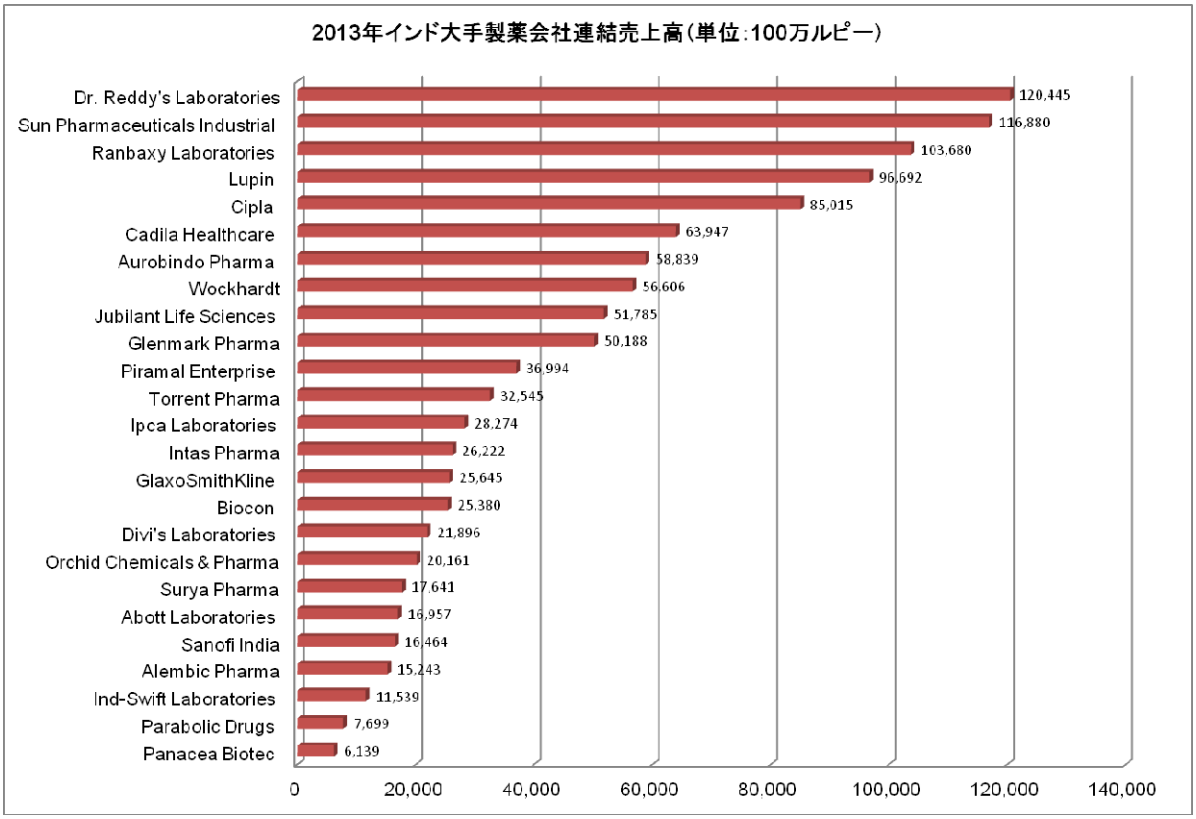
注：2012 年以降はユーディーアール社の推計

さらにインド製薬企業の実力をより正確に把握するために、海外子会社の実績も含めた、連結決算売上高 100 億ルピー以上の大手インド製薬会社 25 社の売上高、税引き後利益、研究開発費の過去 5 年間（2011-2016 年）の推移と解説を掲載した。またインドの主要製薬会社が近年取り組んでいる新薬開発件数を集計し、企業別の開発段階別パイプライン数を解説した。

第 2 章　インド主要製薬企業の動向と戦略

同章では、2013 年度決算（2012 年 4 月-2013 年 3 月）又は 2012 年度決算（2012 年 1 月-2012 年 12 月）において連結決算売上高 150 億ルピー以上の大手インド製薬メーカーから 14 社を選出して、企業概要、施設概要、主要業務（中間体・API 製造、医薬品製造、委託製造、委託臨床試験、委託医薬品開発など）、医薬品（疾病分野、ブランド、一般名）、経営実績（直近 5 年間の収益、経費、税引き前利益、税引き後利益、EPS、純資産、総資産）、研究開発動向、パテント申請と承認（ANDA、DMF）、新薬開発（パイプラインと開発段階）、M＆A と提携動向、企業戦略と将来展望などを分析した。

分析・解説した企業は、Alembic Ltd.、Aurobindo Pharma Ltd.、Biocon Ltd.、Cadila Healthcare Ltd.、Cipla Ltd.、Dr. Reddy's Laboratories Ltd.、Glenmark Pharmaceuticals Ltd.、Jubilant Life Sciences Ltd.、Lupin Ltd.、Piramal Enterprise Ltd.、Ranbaxy Laboratories Ltd.、Sanofi India Ltd., Sun Pharmaceuticals Industrial Ltd.、Wockhardt Ltd.、の計 14 社になる。

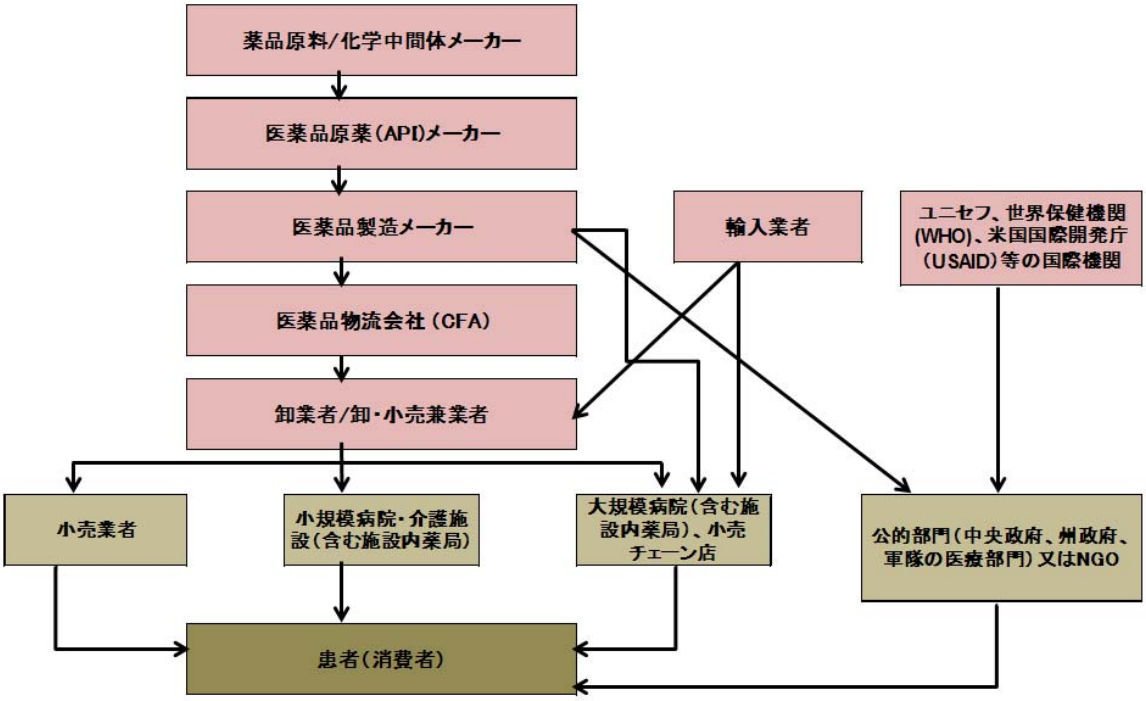


注：2013 年度は 2012 年 4 月-2013 年 3 月を決算対象期間とする。

GSK のような 1 月-12 月決算の企業に関しては 2013 年の中間決算に基づく推計値。

第３章　インド製薬産業の流通システム

医薬品メーカーから医薬品物流会社（CFA）、卸業者、小売業者、病院を経由して消費者に販売されるまでのインド製薬産業のサプライチェーンについて解説した。また、卸業者の在庫保有期間及び製薬会社の供給頻度、サプライチェーンにおける利益構造を分析した。



情報源：Pharmaceuticals Distribution Systems India (University of Edinburgh)

インドの医薬品の流通ルートは中央政府や州政府管轄の病院等への公的部門ルートと私立病院と院内薬局、街の小売店などの私的部門ルートに大別される。

公的部門ルートである、中央政府や州政府運営の病院及び軍の医療部門は医薬品物流会社（CFA）や卸業者を通さない。入札をかけて、直接医薬品メーカーから薬を調達する。

私的部門ルートでは、医薬品メーカーから、医薬品物流会社（CFA：Carry and Forwarding Agent）を経由して卸業者及び卸・小売兼業者に販売されるのが通常のルートである。その後、卸業者から小売業者（街の薬局）や病院に販売される。また海外から輸入された医薬品は卸業者（兼業者含む）に販売又は病院に直接販売される。

第 4 章　インドの医療保健制度

同章では、インドの公務員が加入する中央政府保険（Central Government Health Scheme）と、フォーマルセクターと言われる企業従業員向けの州政府保険(Employee's State Insurance Scheme)制度に加え、インド政府が策定した「インドにおけるヘルスケア 2020 年ビジョン」に基づいて、2003 年以降に導入された 7 つの公的保険給付プログラムについて解説した。

保険スキーム別保険加入者数

保険スキーム	加入単位	世帯数*	加入者数*	年次
ESIS: Employee's State Insurance Scheme 被雇用者州政府保険	世帯	1,430	5,540	2009-2010
Central Government Health Scheme 中央政府保険	世帯	87	300	2009-2010
Yeshasvini Co-operative Farmers Health Care Scheme, Karnataka カルナータカ州のイエシャビニ農業従事者共同医療保険	個人	NA	300	2009-2010
Rajiv Aarogyasri Community Health Insurance Scheme ラジブ・アロギャスリ・コミュニティ健康保険	世帯	2,040	7,000	2009-2010
Rashtriya Swasthya Bima Yojana ﾗｼﾄﾘｬ・ｽﾜｼｬ・ﾋﾞｰﾏ・ﾖｼﾞｬﾅ国家健康保険	世帯	2,340	7,000	2010-2011
Chief Minister Kalaginar's Insurance Scheme for Life Saving Treatments, Tamil Nadu タミル・ナダウ州のチーフ・ミニスター・カライグナール保険	世帯	1,340	3,600	2009-2010
Vajpayee Arogyashri Scheme, Kartanaka カルタナカ州のバジュパイー・アロギャシリ・スキーム	世帯	150	750	2009-2010
RSBY Plus Scheme, Himachal Pradesh ヒマーチャル・プラデーシュ州のRSBY追加補償保険	世帯	24	80	2010-2011
合計		7,411	24,570	
Apka Swasthya Bima Yojana (Proposed), Government of National Capital Territory (NCT) of Delhi デリー首都圏のアプカ・スワシヤ・ビマ・ヨジャナ保険	世帯	65	NA	未定

注 1：保険加入世帯数及び加入者数の単位は 10,000。

注 2：Apka Swasthya Bima Yojana (Proposed), Government of National Capital Territory (NCT) of Delhi は計画中のスキームで 2013 年 7 月時点では未だ施行されていない。

第 5 章　インド製薬企業一覧

上場企業及び未上場を含めたインドの主要製薬企業（200 社）の企業名、売上高（単位：1 万ルピー）、業務内容をリスト化してアルファベット順にマトリックス表にした。下記企業の業務内容は、取り扱っている商品とサービスを 5 分野（バルク医薬品及び中間体、製剤、委託製造業務、委託臨床試験業務、委託研究開発業務）に分類し、行っている業務は色（ピンク）で表示した。さらに各企業の住所、電話、FAX、WEB（ホームページ）、コンタクト用メールアドレス、代表者名及び直近の売上高を記載した。

売上高と業務内容　(1)

NO.	企業名	売上高	業務内容				
		単位：1万ルピー	バルク中間体	製剤	委託製造	委託臨床	委託開発
1	Aarey Drugs & Pharmaceuticals Limited	136,200	■				
2	Aarti Healthcare Limited	NA	■				■
3	Abbott India Limited	1,652,960		■		■	
4	Adinath Bio-Lab Limited	42,173	■				
5	Advik Laboratories Limited	19,508	■	■			
6	Agio Pharmaceuticals Limited	NA	■	■			
7	Ahlcon Parenterals Limited	82,014		■	■		
8	Ajanta Pharma Limited	683,619		■			
9	Alber David Limited	231,115	■	■			
10	Alchemist Limited	NA		■			
11	Alembic Limited	1,443,738	■	■	■		■
12	Alpha Drugs India Limited	NA	■				
13	Alta Laboratories Limited	NA	■				
14	Amrutanjan Health Care Limited	119,300		■			
15	Anglo French Drugs & Industries Limited	NA		■	■		■
16	Ankur Drugs and Pharma Limited	151,675		■		■	
17	Anuh Pharma Limited	224,144	■				
18	Anu's Laboratories Limited	268,618	■				
19	Apex Laboratories Limited	250,000		■			
20	Arati Drugs Limited	699,180	■	■	■		

コンタクトリスト

Ahlcon Parenterals Limited

住所：　Unit no-201-205, Second Floor of ND Mall-1 Plot No. 2-4, Wazirpur District Center, Netaji Subhash place, Delhi-110034

電話：+91-11-4234-4234, 4234-4218

FAX：+91-11-4234-4221

WEB：http://www.ahlconindia.com/

Email：info@ahlconindia.com

代表者：Dr. Rohini Ahluwalia（副会長）

売上：11 億 9,106 万ルピー（2012 年 4 月-2013 年 3 月）

目次

項目	ページ
エグゼクティブサマリー	9
第1章 インド製薬産業の動向	15
1. インド製薬市場の売上規模	15
インド製薬市場規模推移	15
国内消費額と輸出額	17
インド実質GDP推移	18
インド製薬市場売上(上位30社)	19
インド製薬市場シェア(上位30社)	20
2. インド製薬市場の将来予測	22
3. 連結決算ベースでみたインド製薬企業	23
(1) 大手製薬企業25社連結売上高	23
(2) 大手製薬企業25社連結税引き後利益	25
(3) 大手製薬企業25社の研究開発費	26
(4) 新薬開発動向	27
第2章 インド主要製薬企業の動向と戦略	29
Alembic Limited	29
会社概要	29
生産拠点	30
主要医薬品	30
(1) アレンビック社の自社ブランド製品	30
(2) 治療分野別医薬品の業績	31
経営実績	32
(1) 経営実績推移	34
(2) 2012-2013年度営業収益内訳	34
研究開発	35
(1) 研究開発費推移	35
(2) 新薬申請	36
M&A及び提携	38
企業戦略及び将来展望	38
Aurobindo Pharma Limited	39
会社概要	39
主要拠点	40
主要製品	41
経営実績	42
(1) 経営実績推移	42
(2) 商品別及び国内・海外別売上高推移	44
研究開発	45
(1) 研究開発費推移	45
(2) パテント	46
M&A及び提携	48
企業戦略及び将来展望	49

項目	ページ
Biocon Limited	50
会社概要	50
主要拠点	51
主要医薬品	52
経営実績	54
(1) 経営実績推移	54
(2) 売上構成	56
研究開発	57
(1) 研究開発	57
(2) 創薬パイプライン	58
M&A及び提携	59
企業戦略及び将来展望	61
Cadila Healthcare Limited	64
会社概要	64
主要拠点と子会社	65
主要医薬品	66
経営実績	68
(1) 経営実績推移	68
(2) 製品別売上構成比	70
研究開発及	71
(1) 研究開発費推移	71
(2) 創薬パイプライン	72
(3) バイオシミラー（バイオ後続品）パイプライン	73
M&A及び提携	73
企業戦略・将来展望	75
(1) インド国内市場での事業展開	75
(2) 海外市場での事業展開	75
(3) 分野別事業展開	76
Cipla Limited	78
会社概要	78
主要拠点	79
主要医薬品	81
経営実績	82
(1) 経営実績推移	82
(2) 海外地域別営業収益	84
研究開発	85
(1) 研究開発費推移	85
(2) パテント	85
M&A及び提携	86
企業戦略及び将来展望	87

項目	ページ
Dr. Reddy's Laboratories Limited	89
会社概要	89
主要拠点	90
(1)インド製造・研究拠点	90
(2)海外製造・研究拠点	92
主要医薬品	93
経営実績	94
(1) 経営実績推移	94
(2) 営業収益内訳	96
研究開発	97
(1) 研究開発費推移	97
(2) バイオ後続品（バイオシミラー）	98
(3) パテント	98
M&A及び提携	99
企業戦略及び将来展望	100
Glenmark Pharmaceuticals Limited	102
会社概要	102
主要拠点	103
(1) インド国内拠点	103
(2)海外拠点	104
主要医薬品	105
経営実績	106
(1) 経営実績推移	106
(2) 地域別営業収益	108
(3) セグメント別営業収益	109
研究開発	110
(1) 研究開発費推移	110
(2) 創薬パイプライン	111
(3) パテント	112
M&A及び提携	113
企業戦略及び将来展望	114
Jubilant Life Sciences Limited	116
会社概要	116
主要拠点	117
経営実績	120
(1) 経営実績推移	120
(2) 事業分野別営業収益	122
(3) 地域別営業収益	124
研究開発	125
(1) 研究開発費推移	125
(2) パイプライン	125
M&A及び提携	126
企業戦略及び将来展望	128

項目	ページ

Lupin Limited	129
会社概要	129
主要拠点	130
主要医薬品	131
経営実績	132
(1) 経営実績推移	132
(2) 分野別売上構成	134
(3) 地域別営業収益	135
研究開発	136
(1) 研究開発費推移	136
(2) 創薬パイプライン	136
(3) パテント	137
(4) 投資	137
M&A及び提携	138
企業戦略及び将来展望	139
Piramal Enterprise Limited	141
会社概要	141
主要拠点	142
経営実績	143
(1) 経営実績推移	143
(2) 営業収益内訳	145
(3) 組織構造	146
研究開発	147
(1) 研究開発費推移	147
(2) 創薬パイプライン	148
M&A及び提携	149
企業戦略及び将来展望	150
Ranbaxy Laboratories Limited	152
会社概要	152
主要拠点	153
主要医薬品	154
経営実績	157
(1) 経営実績推移	157
(2) 地域別営業収益	159
研究開発	160
(1) 研究開発費推移	160
(2) 創薬パイプライン	160
(3) パテント	161
M&A及び提携	161
企業戦略及び将来展望	163

項目	ページ

Sanofi India Limited	165
会社概要	165
主要拠点	166
主要医薬品	167
経営実績	170
(1) 経営実績推移	170
(2) 国内・海外の売上構成	172
(3) 製品別売上構成	172
研究開発	173
研究開発費推移	173
M&A及び提携	174
企業戦略及び将来展望	174
Sun Pharamaceuticals Laboratories Limited	175
会社概要	175
主要拠点	176
主要医薬品	178
(1) インド市場での主要医薬品	178
(2) 米国市場での分野別販売医薬品	179
経営実績	180
(1) 経営実績推移	180
(2) 事業分野別営業収益	182
研究開発	183
(1) 研究開発費推移	183
(2) パテント	184
M&A及び提携	186
企業戦略及び将来展望	187
Wockhardt Limited	189
会社概要	189
主要拠点	190
主要医薬品	191
経営実績	192
(1) 経営実績推移	192
(2) 地域別営業収益	194
研究開発	195
(1) 研究開発費推移	195
(2) パテント	195
(3) 創薬パイプライン	196
(4) バイオ医薬品	196
M&A及び提携	198
企業戦略及び将来展望	199

項目	ページ
第3章　インド製薬産業の流通システム	200
1. 医薬品のサプライチェーン	200
2. 卸業者の在庫保有期間及び製薬会社の供給頻度	202
3. サプライチェーンにおける利益構造	204
第4章　インドの医療保険制度	205
1. 被雇用者州政府保険	207
2. 中央政府保険	210
3. カルターナカ州、イエシャビニ農業従事者共同医療保険	215
4. ラジブ・アロギャリス・コミュニティ健康保険	217
5. 国家健康保険（RSBY）	220
6. チーフ・ミニスター・カライグナール保険	223
7. カルタナカ州バジュパイー・アロギシャリ保険	226
8. ヒマーチャル・プラデーシュ州RSBY追加補償保険	228
9. デリー首都圏アプカ・スワシヤ・ビマ・ヨジャナ保険	230
第5章　インド製薬企業一覧	232
売上高と業務内容	233
企業コンタクトリスト	238

主要統計

下記に番号が付けられている表はインドの製薬市場に関する主要数値のみで、本調査報告書の企業分析に記載されている各企業の経営実績、主要拠点、主要医薬品リスト、パテント申請及び承認取得件数、創薬パイプライン等の表は含まない。

表題	ページ
表1.1：インド製薬市場規模推移（2007-2011）	15
表1.2：国内消費額と輸出額（2007-2011）	17
表1.3：インド実質GDP推移	18
表1.4：インド製薬市場規模　(2007-2011)	19
表1.5：インド製薬市場シェア(2007-2011)	20
表2.1：インド製薬市場規模予測（2011年-2016年）	21
表3.1：インド製薬企業大手25社連結売上高（2009-2013）	23
表3.2：インド製薬企業大手25社売上高合計（2009-2013）	24
表3.3：インド製薬企業大手25社税引き後利益（2009-2013）	25
表3.4：インド製薬企業大手25社研究開発費 (2009-2013)	26
表3.5：企業別新薬開発件数と開発段階	27